

取扱説明書

SeekTech[®] インダクティブ クランプ



⚠ 警告!

本機をご使用になる前に、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書の内容を十分に理解して、指示に従わないと、感電、火災、あるいは重大な身体的傷害を受ける危険があります。

RIDGID[®]

目 次

インダクティブクランプのコンポーネント	5
説明	6
ラインのタイプ	6
SEEKTECH インダクティブクランプの使用方法	6
メンテナンスとクリーニング	7
欠陥コンポーネントの特定	7
サービスと修理	7
故障かなとおもったら	8
仕様	8
保証について	9

インダクティブクランプのコンポーネント

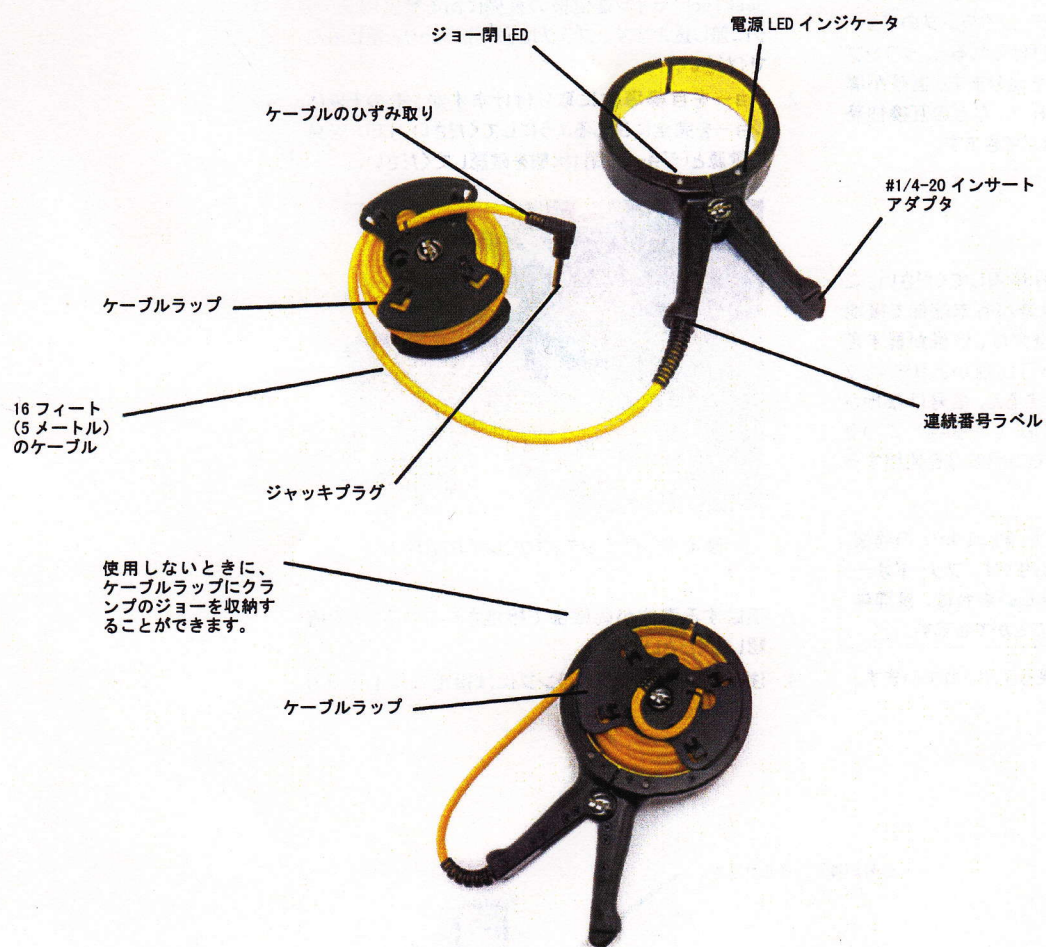


図 2 インダクティブクランプのコンポーネント

説明

SeekTech インダクティブクランプを使用することによってユーザは、送信機のリードを目標導体に直接接続することができない場合に、信号をケーブルまたはパイプに送ることができます。インダクティブクランプのジョーがケーブルまたはパイプに取り付けられると、クランプは送信信号を誘導により導体へと送ります。信号が導体に送られた後は、SeekTech SR-20 などの互換性受信機を使って導体を追跡することができます。

ラインのタイプ

このクランプは、絶縁導体にのみ使用してください。このクランプを使用すると、目標導体が各末端部で接地されるはずですが、接地されない場合は、信号が弱すぎて目標導体を検知できていない可能性があります。2つの接地点間にクランプを配置すると、信号は接地されている区間のみに送られます(図1を参照)。このクランプは、8 kHz から 262 kHz までの周波数を使用することができます。

注意: インダクティブクランプは、約 33 kHz の周波数を使用するのが理想的です。ブリードオーバーが少ない方が望ましい場合は、良導体では 8 kHz を使用することができます。

インダクティブクランプは下記に最も使用されています。

- 電話ケーブル
- 電力ケーブル
- CATV ケーブル
- パイプ

SeekTech インダクティブクランプの使用方法

1. 送信機の電源をオフにした状態で、ジャックプラグを SeekTech ライン送信機の裏側にある電話用ジャックに差し込みます。プラグは必ずしっかりと差し込んでください。
2. ジョーを目標導体に取り付けますが、そのときにジョーを完全に閉じるようにしてください。LED を見て電源と「ジョーの閉」状態を確認してください。



図4 例:インダクティブクランプの取り付け

3. 追跡する導体が両端部で接地されていることを確認してください。
4. 注: インダクティブクランプには接地棒は必要ありません。

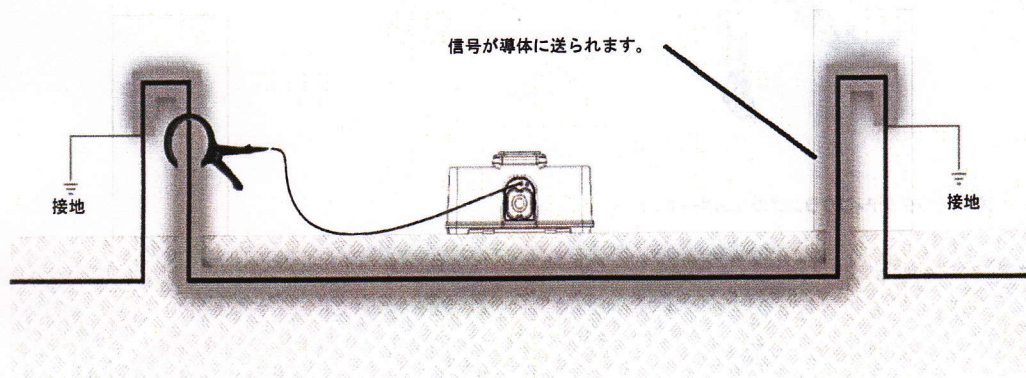


図3 SeekTech インダクティブクランプの使用

信号を送るには、クランプのジョーが導体にしっかりと取り付けられていなければなりません。最適な信号の強さを確保するために、導体の2つの接地点間にクランプを取り付けてください。

5. 送信機の電源をオンにし、希望する周波数を選択します。SeekTech クランプは、8 kHz から 262 kHz までの周波数に使用することができます。（欧州向けの送信機は 93 kHz に制限されています。）
6. 受信機を推定される導体の経路上に移動して、信号を検知できるかどうか試験します。（信号を検知することができない場合は、8 頁の「故障かなとおもったら」を参照してください。）

注意： 両方の LED が点灯しない場合は、クランプは信号を送信していません。プラグがしっかりと挿入されており、ジョーが確実に閉じられていることを確認してください。



感電する危険性を回避するために、送信機の電源を入れる前にクランプを必ず接続してください。
クランプまたはリードに触れ、接続を外す前に送信機の電源を切ってください。
送信機の電源を入れる前にクランプまたはリードを接続するのを怠ると、感電する恐れがあります。
ユーザ自身が直接大地に接触しているときには、トランスミッタには手を触れないでください。

サービスと修理



注 意

本機の修理については、ご購入の販売店にお持ちいただくか、弊社商品センターに返送をお願いいたします。

本機のメンテナンスまたは修理が必要なときには、商品センターに発送をお願いいたします。

日本エマソン株式会社 リッジ事業部
商品センター
郵便 210-0856
神奈川県川崎市川崎区田辺新田 1-1
富士物流(株) 京浜物流センター内
電話 044-328-2244
FAX 044-322-5533

メンテナンスとクリーニング

1. プラスチック製のハウジングは、中性洗剤を含ませた布できれいに拭いてください。クランプを液体に浸けたりしないでください。
2. 異物やほこりがジョーとジョーの間に入らないように、ジョーを閉めた状態でメタルコア部分のクリーニングを行ってください。

欠陥コンポーネントの特定

トラブルシューティングの手順については、このマニュアルの末尾に記載されている「故障かなとおもったら」を参照してください。必要であれば、SeekTech の技術サービス部門（電話：(800) 519-3456）にご連絡ください。お客様のシステムが正しく機能する状態に回復させるにはどうすべきかの手順をお教えいたします。

故障かなとおもったら

症状	考えられる理由
いずれの LED インジケータも点灯しない。	クランプが送信機に完全に差し込まれているかどうか確認し、また送信機の電源がオンになっているかどうか確認してください。
	ケーブルが切れていないか、損傷していないかまたは外れていないかどうか確認してください。
電源 LED しか点灯しない。	ジョーが完全に閉じられており、メタルコアの端部同士が接触しているかどうか確認してください。
	コアの端部が汚れています。送信機からクランプを取り外し、コアの端部を中性洗剤を使ってきれいに拭いてください。
両方の LED が点灯するが、受信機は弱い信号しか検知しない、またはまったく信号を検知しない。	目標導体が、クランプの両側で接地されていない可能性があります。
	送信機と受信機が同じ周波数にセットされていない可能性があります。
	回路を検査し、接地が確実に実行されており、導体が連続しているかどうか確認してください。

仕様

重量: 1.7 ポンド (0.8 kg)
(ケーブル込みの重量)

寸法:

長さ: 10.5 インチ (26.67 cm)
幅: 5.85 インチ (14.85 cm)
高さ: 1.48 インチ (2.75 cm)
ケーブルの長さ: 16.5 フィート (5.0 m)

電源:

周波数が 45 kHz 以下の場合は、10 ワット以下の最大出力を持つ SeekTech ライン送信機 (例えば、ST-510、ST-305) または同等のもの、または周波数が 45 kHz を超える場合は、1 ワットの最大出力を持つ SeekTech ライン送信機 (例えば、ST-510、ST-305) または同等のもの。ジャックプラグは互換性のものでなければなりません。

標準装置

- インダクティブクランプ
- 添付のケーブルとジャックプラグ
- 取扱説明書

オプションの装置

ホットスティック用 #1/4-20 ねじ込みアダプタ

保証について

保証の範囲:

RIDGIDR TOOLは本機の製造および材料に欠陥がないことを保証しています。

保証期限:

製造または材料の欠陥以外の理由で製品が使用不能になった時点で、保証の適用は終了します。

保証サービスを受けるときには:

本機をご購入いただいた販売店にお持ちください。または、運賃前払いにて商品センターに発送してください。

保証の方法:

保証対象の製品は、RIDGE TOOL の選択により、修理して返送いたします。

保証の適用対象外の事項について:

誤用、濫用、通常の摩耗や亀裂による故障は、本保証の対象に含まれません。RIDGE TOOL は、付随的損害または間接的損害に対する一切の責任を負いません。

保証の適用について:

RIDGE TOOL に代わって、販売店、代理店などが本保証を変更したり、別の保証を提供したりすることはありません。